

## 宇多川にサケの稚魚を放流 山上小



サケ稚魚の放流会は3月16日、宇多川河川敷で行われ、山上小学校の児童ら22人が参加しました。

当日は、バケツに移した約1,000匹の稚魚が宇多川に放流されました。

参加した児童らは放流した稚魚が元気に川を下る姿を喜び、県職員の講話でサケの生態への理解を深めました。放流されたサケはオホーツク海などを回遊した後、4年後に宇多川に戻ります。

## 国際・全国大会での活躍を願う

### スポーツ大会出場報告

スポーツ大会出場報告は3月17日、市役所で行われ、選手4人が訪れました。

選手らは、県大会などで優秀な成績を獲得、またはスポーツ団体からの推薦を受け、国際大会または全国大会に出場。

式で、阿部勝弘市長が選手らに奨励金を手渡し、「市の代表として、これまでの練習の成果を十分に発揮してください」と激励しました。



## 子どもたちの晴れ舞台エル・システマ子ども音楽祭



第11回エル・システマ子ども音楽祭 in 相馬は3月21日、市民会館で開かれ、子どもたちが日ごろ練習してきた演奏や歌声を披露しました。

相馬子どもコーラスおよび相馬子どもオーケストラによる演奏のほか、市内中学校吹奏楽部の合同バンドによる演奏などが披露されました。訪れた市民らから大きな拍手を送られるなど、音楽祭は盛会のうちに幕を閉じました。

## 農林水産大臣賞受賞を報告

### 松川浦かけるあおさシリーズ

第36回全国水産加工品総合品質審査会受賞報告は3月16日、市役所で行われ、株式会社マリフーズの稲村利公代表取締役と阿部純也営業部長の2人が訪れました。

同社の商品は、716品の応募の中から最高賞である農林水産大臣賞を受賞しました。

報告を受けた阿部市長は「受賞おめでとうございます。創意工夫を重ねた素晴らしい商品だと思います」とその功績をたたえました。



## 寄贈ありがとう 相馬ロータリークラブ

相馬ロータリークラブの草野清紀会長ら4人は3月24日、市役所を訪れ、桐のベンチを寄贈しました。

同クラブは、環境保全を目的に、令和7年に市内会員所有地へ桐の苗木の植林を実施。同ベンチは、成長した桐の有効活用の見本として寄贈されました。

※同ベンチは、市役所1階御仕法通りに設置されています。

## 霜から農作物を守る

### 防霜対策本部を設置

市は4月1日、阿部市長を本部長とする市防霜対策本部を設置し、阿部市長と伊東充幸産業部長が市役所玄関に看板を掲げました。

同対策本部は、降霜による農作物の被害を最小限に食い止めるため、霜注意報が発令された際の情報伝達などに取り組みます。

市内では、ナシなどの果樹は特に注意が必要で、本部は5月末まで開設しています。



## 馬陵公園をほのかに照らす

### ぼんぼり点灯式

く照らしました。

「相馬桜まつり」のぼんぼり点灯式は4月1日、馬陵公園で行われ、関係者約20人が出席しました。

主催者の草野清貴相馬商工会議所会頭が「多くの方に馬の桜を楽しんでいただきたい」とあいさつし、阿部市長が祝辞を述べました。

草野会頭ら8人が出席者を代表しぼんぼりを点灯させるスイッチを押すと、馬陵公園に設置されたぼんぼり17本が一斉に点灯し、辺りをやさし



## 熊田雅宏氏が副

### 市長に就任副市長辞令交付式



熊田雅宏氏の副市長辞令交付式は4月1日、市役所で行われました。

阿部市長は熊田氏に辞令を交付し「これまでの経験を活かして発揮し、相馬市民を愛して仕事に励んでいただきたい」と訓示を述べました。

続いて開催された副市長就任式で熊田副市長は「このような大役を担うことになり責任の重さに身が引き締まる思いです。浜通りの復興なくして日本の再生は成りません。全力で取り組んでいきますので、皆さんの協力をお願いします」と挨拶しました。

## いにしへの歴史をひもとく 涼ヶ岡八幡神社

### 社撰社若宮八幡宮本殿に関する報告会

涼ヶ岡八幡神社と公益財団法人文化財建造物保存技術協会による国指定重要文化財の撰社若宮八幡宮本殿に関する報告会は4月3日、同神社で行われました。

同報告会は、同建築物が、想定より150年ほど古い時期に建立されていたことが判明したことを発表するもの。

同神社宮司の遠藤盛男さんは「かけがえのない文化遺産を後世に残していきたい」と述べました。



## 観光客をお出迎え JR団体専用臨時列車「なごみ(和)浜通り号」

JR団体専用臨時列車「なごみ(和)浜通り号」は4月4日、相馬駅に到着し、阿部市長がJR東日本社員らとともに観光客を出迎えました。

同列車は、ふくしまデステイネーションキャンペーンにあわせて運行されるもの。

観光客の一部は、市内のホテルに宿泊し、観光ガイドと共に野馬追の舞台となる相馬中村神社や雲雀ヶ原祭場地(南相馬市)などを巡りました。



## 林野や農作物を守る 市有林野看守人および市鳥獣被害対策実施隊員へ委嘱状を交付

市有林野看守人委嘱状交付



式および市鳥獣被害対策実施隊員委嘱状交付式は4月3日市役所で行われ、代表者ら5人が出席しました。

同看守人は山林を巡視し倒木の発見など、同実施隊員はイノシシなどの有害鳥獣の捕獲などにそれぞれ従事。

式で、阿部市長は代表者らに委嘱状を手渡し、「相馬の自然環境や農作物、市民の安全を守るために協力をよろしくお願いします」とあいさつしました。

## 地域の安全と安心を守る

### 市消防団員辞令交付式

令和8年度の市消防団員辞令交付式は4月3日、市役所で行われ、6人の新入団員が辞令の交付を受けました。

第7分団の菅野哲矢さんの新入団員宣誓の後、米本薫消防団長が「日々訓練に励み、市消防団員としてふさわしい規律ある行動を心掛けてください」と訓示。

階級変更による新たな副団長などが辞令の交付を受け、防災の意識を新たにしました。



## 春の熱い戦い 東日本パークゴルフ選手権大会



第19回東日本パークゴルフ選手権大会は4月5日、相馬光陽パークゴルフ場で開催され、パークゴルフプレーヤー約220人が出場しました。

開会式で阿部市長が「パークゴルフは競技人口が増えています。県内各地のコースに足を運んでいただいで、県全体を盛り上げていきましょう」と歓迎のあいさつを述べ、競技がスタートしました。

競技では二の丸A・B、本丸A・B・Cの5コース、45ホールストロークプレーで行われ、参加者らは、春らんまんの季節の中、熱戦を繰り広げました。

## 交通事故をなくす

### 春の全国交通安全運動出動式

発活動が実施されました。

交通事故防止の徹底を図る春の全国交通安全運動出動式は4月2日、スポーツアリーナそうま第二体育館で行われ、交通安全関係団体が参加しました。

式では、市交通対策協議会会長の阿部市長のあいさつに続いて、佐藤重義相馬地区交通指導隊長が出動申告を行いました。

式終了後、白バイやパトカーによるパレードとヨークベニマル相馬店での交通安全啓



## 黄色い帽子で交通安全新入学児童にランドセルカバーなどを贈呈

市、相馬地区交通安全協会、日本コープ共済生活協同組合連合会は4月6日、新入学児童に帽子などを贈りました。

贈呈式では、大森剛相馬警察署次長がランドセルカバー、荒貞昭相馬地区交通安全協会会長が腕章、阿部市長が黄色い帽子を新入学児童代表の坂下美羽さんに手渡しました。

坂下さんは、大きな声でお礼を述べました。

